2023年1月30日
第140号
NRU
国労九州
〒812-0013　福岡市
博多駅東3丁目9番3
号シティ1003
092-483-1515
発　責　千々岩隆
編　責　水流　彰

2023春闘始まる！

今年こそ大幅賃上げを勝ち取ろう！

いよいよ23春闘が始まります。昨年ＪＲ九州では、収入状況がほぼ回復したにもかかわらず年末手当は満足のいく回答を得ることが出来ませんでした。今年こそ、春闘で大幅賃上げ、ボーナスの回復を勝ち取りましょう。

厚生労働省が１月６日に発表した、11月の毎月の勤労統計調査によると、基本給と残業代などを合わせた現金給与総額（名目賃金）に物価の変動を反映させた実質賃金は、前年同月比３.８％減となり、様々な食品や電気代・ガス代など物価の上昇が響き、消費者物価指数は４.５％上昇しましたが、現金給与総額は労働者一人あたり平均で０.５％増にとどまっています。実質賃金の前年割れは８カ月連続で、物価上昇に賃金の伸びが追い付かない状況が続いています。

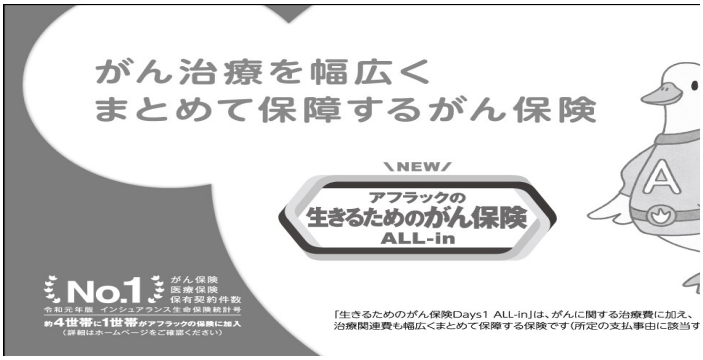
また、12月の消費者物価指数も、41年ぶりの上昇率となり、特に生活必需品の値上がりが大きく、二人以上の世帯では年間14万以上の負担となり、労働者・国民の暮らしを直撃しています。

こうした事態を打開するには、物価高を上回る労働者の大幅な賃上げが必要で、同時に日本経済のゆがみを正すことも求められています。５５０兆円と言われる内部留保も活用し、賃上げにより消費を促し経済の好循環を生むしか手はありません。政府も、この春闘で、賃上げを各企業に要請し、経団連も「経営者の手腕はどう賃金を上げるかにかかっている」と記者会見までしています。大手企業の中では、「人材確保の為に、賃上げを行う」「株主には配慮してきたが従業員は分配が足りなかった」「コロナ禍で従業員に我慢をしてもらったが、業績が回復したら賃金を戻していきたい」等、軒並み賃上げの動きが伝えられています。ＪＲ九州も業績は回復しています。大幅な賃上げを獲得しましょう。

国労は、今月に開催した中央委員会で、春闘の要求額を決定しました。ＪＲ各社に定期昇給の完全実施、基本給の４.８％相当額１３，０００円のベアを求めます。また、再雇用者への労働条件改善等要求して闘います。コロナ禍で、失われた賃金の回復をするためにベアの大幅なアップを目指して奮闘する決意です。

※　経済三団体新年祝賀会での経営者インタビュー発言

- サントリー　６％の賃上げ
- ＡＮＮ　賃上げ・昨年以上の賞与
- ＤｅＮＡ　人材確保のため賃上げ
- 三井不動産　従業員への分配を優先
- 日本生命　７％の賃上げ
- 大和証券　４％の賃上げ　等



九州本部拡大委員会開催

○日　時　2023年２月６日（月）
　11時～　労働講座
　13時～　拡大委員会
○場　所　九州労働金庫長崎支店
　大会議室
　JR浦上駅前